



地域を育み、
大陸をつなぐ

Weekly



・会長 山田 直樹 ・例会日 毎週金曜日 12:30
 ・幹事 唐井 仁一 ・例会場 〒488-0801
 ・会報 井田 武憲 尾張旭市東大道町原田 2570-3
 ・事務所 尾張旭市商工会館 TEL 0561-54-1263 FAX 0561-54-8945
 E-mail : owariasahi@mtc.biglobe.ne.jp
 URL : http://www5b.biglobe.ne.jp/~owariasahi/

本日 第1934回 2010年9月17日(金) No.1826

杉山仁朗ガバナー補佐 歓迎

本日のプログラム Today's Program
 点 鐘

卓話者:東尾張分区 ガバナー補佐 杉山 仁朗君
 演 題:「ガバナー補佐訪問因んで」

ロータリーソング「君が代」・「奉仕の理想」

前 回 第1933回 2010年9月10日(金) 記 録 クールビズ例会

齊 唄:「四つのテスト」
 出席者:会員28名中23名出席率82.14%
 前々回補正出席率は8月27日100%

会長挨拶 山田 直樹

会員の福岡健君が入院され、一昨日唐井幹事とお見舞いに行ってきました。術後の経過も大変良好ということで、お元気な様子でした。一日も早い復帰を祈ります。

2000年の今日9月10日を皆さんは覚えてみえますか。東海豪雨が起きた日です。当日、私は夕方名古屋中川区から自宅春日井へ向かっておりましたところ、大曽根あたりで道路(19号線)から水が溢れ出し、周りの車のマフラーに水が入り、いたるところで走行不能の状態が続出しました。私はその時セドリックに乗っていましたが、これは危ないと思い迷いましたが、大曽根の親しくしていた会社の駐車場に車を置いてJRで帰ることにしました。ところが、大曽根駅に着くと同時に電車は雨のため不通になってしまいました。しばらく駅で復旧を待っていましたが、ますます雨量が増えていくばかりで、とても電車が動くことはない判断しました。意を決して歩いて春日井まで戻ろうと決め、まず家内に携帯電話で伝え、19号の道のなるべく真ん中を歩きました。水の抵抗がいかに凄いか初めて身をもって知りました。天神橋を下るあたりは、腰まで水位がありました。どのくらいの時間歩いたかわかりませんが、春日井市役所まで辿りつきそこへ自宅から迎えにきてもらいました。大変つらい体験でしたが、今

は懐かしい思い出でもあります。あの時以来随分と水に対する防御対策が進んできたと思います。今年の異常気象がまた新たな被害をもたらさないことを切望します。

幹事報告

- ・9/3 第6回理事役員会 於商工会館 山田会長以下8名出席。
- ・9/7 地区新世代委員長会議 於キャッスルプラザ 井田新世代副委員長出席。
- ・9/8 地区クラブ奉仕委員長会議 於名鉄ニューグランドホテル 西尾クラブ管理運営委員長出席
- ・9/9 地区ロータリー-未来委員会 於ガバナー事務所分室 大野ロータリー-未来委員出席。
- ・9/9 地区米山記念奨学委員長会議 於キャッスルプラザ 大野米山奨学奨学委員長出席。
 観光コース 唐井幹事以下5名出席。
- ・本日の会合:第4回40周年実行委員会
- ・次回の会合:第4回クラブ協議会
- ・例会変更のお知らせ:別紙。

ニコボックス

本日卓話を担当いたします。 加藤 清久君
 加藤清久さんの卓話を楽しみにしています。
 伊豆原浩二君、大竹 薫君
 桜井 雅博君、富田 晃君
 朝日新聞に私の記事が載って。 加藤 勇夫君
 9/5 朝日新聞に掲載されました、加藤勇夫さんの記事読ませていただきました。加藤さんの熱い思いに

----- 新世代月間・OFDY月間 -----

	9月24日(金)	10月1日(金)	10月9日(土)	10月15日(金)
例会予定	卓話担当者:井田 武憲君 卓話者:加藤 堅太郎様 演題:「30代の職業会計人として」	卓話担当者:大野 良之君 卓話者:米山奨学生 宋 薇 さん 演題:「米山月間に因んで」	8日(金)振替 尾張旭市民祭 於 ｽﾀｰﾄﾞ あさひ ｲﾝﾀｰ 広場南 「苗木無料配布」	移動例会(職場見学) 於 日立ﾓﾝﾀｰ-ﾐｶﾙｸﾘｰ-ｼﾞｮ ｽﾌﾟ 卓話者:職業奉仕委員会

感動しました。 山田 直樹君
加藤勇夫さん、おめでとうございます。日ごろの善意にご尊敬申し上げます。 西尾 輝久君
古橋えつ子会員のスエーデン報告、楽しみにしています。 加藤 清久君

第4回40周年実行委員会報告

日時 平成22年9月10日(金)13:40~
場所 尾張旭市商工会館内 例会場
議題 1) 事業委員会打ち合わせ事項協議

(箕輪副委員長)

自転車盗防止キャンペーンについて実施要領が資料を基に幹事から説明された承認された。

2) 40周年事業予算について。

事業予算について(唐井幹事)

尾張旭市寄贈看板予算の追加及びデザイン等について資料の内容にて承認された。

健康づくりについて考えようは協議の結果

30万円の予算を組む事で承認された。

他の予算について

40周年予算については不足分を会員から募る。支出については来賓記念品を予算に追加する。

会員からの特別会費については理事会の承認を得る事にした。

3) 式典について(式典委員会 古橋君)

参加者のリストの選定をした。

退会者の招待については過去10年の会長、幹事経験者である事とした。

招待状については会場や駐車場の案内を入れる。発送は11月20日より余裕をもって発送。

記念写真については会員及び家族の全員写真を記録として残す。



2010年末から恐慌に突入する。

2009年、早稲田大学教授榊原英資著書「大不況で世界はこう変わる」。

アメリカの金融システムは崩壊、アメリカ型の資本主義の崩壊を意味する。

2010年、ハドソン研究所主任研究員日高義樹著書「アメリカの日本潰しが始まった」。アメリカ経済は、景気回復後ハイパーインフレに向かう。

等、恐ろしい論調の著書が出回り世界経済が崩壊に向かうと書いている。

昔から、経済の話は、専門家でも「当たるも当たらぬも八卦」で、ノベル賞受賞者の金融システムも崩壊したのだから、当たらぬ方に与したいが、我々は、この世界に生きており逃れることが出来ないの、雑学経済なるものを振り回し、自己流に対策話をまとめてみた。

日本の歴史で、デフォルトが起きたのは3回。

近々では、戦後の昭和21年、新円封鎖、インフレ等により、3年間苦しい時代が続き、その後、落ちついて新経済秩序を確立した。

その時の借金とGDP比は3倍であった。

現在、日本政府が抱える借金は860兆円、地方200兆円、財投150兆円の合計は1210兆円、最近のGDPは480兆円で、GDP比2.52倍である、残り0.48倍である。

このまま、赤字を続けると、2014年以降デフォルトがおきる可能性が高い。

さらに、これまでの自民党政権、今般の民主党政権、命を張って阻止する気構えのある政治家が少ないこと、世界でも、世論受けする財政出動政策は打たれるが財政再建がなかなか打出せない現状をみると、かなり危険度があると言える。

昔から、財産保全の方法は、「現金、土地、株」の3分法と言われてきたが、デフォルトになれば。

1) 現金。

デフォルト前は、物価が下落し非常にお値打ちだが、デフォルトが進行すると超インフレになり価値が下落する。日本のインフレ率は、最大、年間100%くらいに達するでだろう。

2) 土地。

人口減少も相まって、財産保全に大きく寄与しない。

3) 株。

デフォルト前の2011年 - 2014年、日経平均3000 - 5000円に、この間に購入し、10 - 20年以上持つと良い。

では、デフォルト期間中はどうするか？。

一番苦しむのが食料確保であり、これには金を売却して生活費に当てるが良い。(金は実物経済、どんな状況にも耐える性格を持つ)

日頃から、金をこつこつ購入しデフォルトに備えるが肝要である。皆さんはどうお考えですか。

バナー交換



2010年8月 スエーデン

STOCKHOLM KLARA RCで会員古橋エツ子君がバナー交換をしてきました。また、その時の話も、していただきました。

卓話

雑学 経済の話

加藤 清久

1993年、経済評論家の藤原直哉氏著書「国家破綻」。財政の悪化、教育、社会秩序の破壊等により国家破綻のカウントダウンが始まった。

2009年、経済ジャーナリスト浅井隆著書「超恐慌予測」。

1990年からのバブルの崩壊、2008年秋の金融危機によって、税収が40兆円を切り、国家破産の入口に入り、2014年 - 20年 国家破綻する。

2009年、評論家副島隆彦著書「ドル亡き後の世界」。

2008年9月15日のリーマンショックより2年、秋には、アメリカの景気後退、バラク・オバマは責任をとって任期半ばで辞任、クリントン政権になり、アメリカは